

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 2年 3月 10日

事業所名 スペースゆう 保護者等数(児童数)26 回収数 24 割合 92%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	6	1	・狭くはないが、運動スペースは少ない。	保健衛生的にも運動は公園で行うようにしている。体幹運動は増やしたい。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	24			・非常に専門的。子どもの特性をこんなに理解してくれる人は貴重。	さらに研修を重ね、より専門的知識を得た中でのゆらしい活動にしたい。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	13		・畳や階段に転落防止の何かがつけられないか。	貴重な意見、今後検討していく。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(i)が作成されているか	24				
	5 活動プログラム(ii)が固定化しないよう工夫されているか	23	1		・色々なイベント、子どもの希望に合わせてくれる。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	11	3	障がいのない子どもと一緒に遊ぶ機会もあるといい。 ・他との交流はあまりないかもしれない。 ・公園であると思うが、活動は少ない。	毎週土曜日に障がいのない子どもは活動に参加しているが、平日はないので今後学童クラブ等と交流の場を検討していきたい。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	1		・大変細かく伝えてくれ、相談にも親切に答えてくれる。	送迎時やサービス記録をととても大事にしている。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	1			
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	23	1		・研修会や楽しいイベントをやってくれる。	運動会、BBQ、研修会、スキー教室。今後は宿泊体験や製作もやりたい。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24				
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24			・送迎時、サービス記録、いつも丁寧。	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24				
	14 個人情報に十分注意しているか	24				
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	3		・アルコール消毒がない。手洗いうがいの徹底を。	新型コロナウイルスの影響で品薄だったが購入でき、手洗いうがいの励行と共に対応済。バイタルも。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	6		・やっていると思う。	年2回(3月、9月)
満足	17 子どもは通所を楽しみにしているか	23	1		とても楽しいかしていません。なくてはならない場所です。 ・生き生きとしています。	最も重要な項目、子どもたちの生き生きとした療育に取り組みたい。

度	18	事業所の支援に満足しているか	24			・最高。ゆうに入れ て運が良かった。	期待に応えられるようなワクワクするプランを今後も検討していく。
---	----	----------------	----	--	--	-----------------------	---------------------------------

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。